



Title	『ハヌマーン・チャーリーサー』翻訳
Author(s)	坂本, 葵
Citation	印度民俗研究. 2014, 13, p. 35-41
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/27071
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

『ハヌマーン・チャーリーサー』翻訳

坂本 葵

トゥルシーダース（1532-1623）は、14世紀のサンスクリットのラーマ物語『アディヤートマ・ラーマーヤナ *Adhyātma rāmāyaṇa*』を基に、16世紀に叙事詩『ラームチャリットマーナス *Rāmacaritamānasa*』をヒンディー語東部方言のアワディー語で著したことによく知られるラーマ信仰の詩人である。その一方で、彼は猿神ハヌマーンを称える著作も残している。その一つが『ハヌマーン・チャーリーサー』である。

『ハヌマーン・チャーリーサー *Hanumāna Cālīsā*』とは、一般的にトゥルシーダースの著作の一つであると言われており、ハヌマーンの特徴や彼への賛美が韻文で綴られている。しかし、Lutgendorf（1991：11）は、『ハヌマーン・チャーリーサー』をトゥルシーダースの著作と見なしてはいない。だが、この作品は北インドで多くの人々によって詠い読まれている短い詩節であり、ハヌマーン寺院でも信者によって朗誦されている。ハヌマーン信者は、火曜日、または土曜日にハヌマーン寺院を訪れ、この詩節を唱えるのである。Lutgendorf（2007：101）によると、信者たちは『ハヌマーン・チャーリーサー』を唱えることで勇気と自信を得ることができるという。

このように、人々にとって身近で愛されている著作として存在する『ハヌマーン・チャーリーサー』の信仰上の重要性を鑑み、以下に、全文を翻訳紹介する¹。

参考文献

Lutgendorf, Philip

1991 *The Life of a Text: Performing the 'Ramcaritmanas' of Tulsidas*
Berkeley : University of California Press.

2007 *Hanuman's tale-the message of a divine monkey-* England :
Oxford University Press.

¹ テキストはヒンドゥー教書籍を出版するギーター・プレスから無料で配布されている。

<http://www.gitapress.org/books/1528/1528%20Hanuman%20chalis.pdf>

ハヌマーン・チャーリーサー

主の蓮のおみ足の埃で以って、自らの心の鏡を正す。四つの果報を与えるラグ族の誉であるラーマの汚れなき誉を私は述べよう。
|| 0.1 ||

自らの知識の欠如とか弱さを知り、私は風神の息子ハヌマーンを祈念する。私に力、知性、知識を与え、かつ我が苦悩と歪みを滅ぼし給え。 || 0.2 ||

知識と徳の海であるハヌマーンに勝利あれ。三界に名を轟かすハヌマーンに勝利あれ。 || 1 ||

ラーマの使者であり、この上ない力を持つ者よ。アンジャナの息子であり、風神の息子の名を持つ者よ。 || 2 ||

偉大な勇者であり、不屈で金剛石の四肢を持ち、悪しき考えを取り除き、良き考えを与える者よ。 || 3 ||

金色に輝き素晴らしい衣服に身をつつみ、耳飾りを着け、縮れた髪を持つ者よ。 || 4 ||

手に稻妻と旗を持ち、肩にモンジャ草のジャネーウーを飾る者よ。
|| 5 ||

シヴァ神の化身で、ケーシャリーの息子よ。強い輝きと世間における偉大な崇拝を持てる者よ。 || 6 ||

知識を持ち、徳をたたえ、非常に賢い者よ。ラーマの仕事を実行することに熱心な者よ。 || 7 ||

主の行いを聞くことを好む者よ。ラーマ、ラクシュマナ、シーターを心に抱く者よ。 || 8 ||

小さな姿になってシーターに見せよ。巨大な姿でランカーを燃やし尽くした者よ。 || 9 ||

巨大な姿で悪魔を殺した者よ。ラーマチャンドラの任務を成功させた者よ。 || 10 ||

蘇生薬を持ち帰り、ラクシュマナを蘇生させた者よ。ラグ族の英雄ラーマは喜んで抱きしめた。 || 11 ||

ラーマは大いに褒め称えた。「そなたは我が弟バラタと等しく愛しい者である。 || 12 ||

千の頭を持つシェーシャでさえお前の名声を歌うだろう」このように語り、ラーマは[ハヌマーンを]抱きしめた。 || 13 ||

サナカをはじめとする聖者、プラフマー、全ての聖者、シェーシャナーガ、ナーラダ聖仙、シャーラダー女神から称えられる者よ。 || 14 ||

ヤマ、クベーラ神、八方位の守護者たち、詩人たちや学者でもあなたを言い表すことはできない。 || 15 ||

ラーマに会わせて王位を与えるという恩恵をスグリーヴァに与えた。 || 16 ||

ヴィビーシャナがあなたの助言を受け入れ、ランカーの王になったことを全世界は知っている。 || 17 ||

甘い果実と思い、太陽まで数千ヨージャナも跳躍した。 || 18 ||

主の指輪を口に入れて海を越えたことは、驚くべきことではない。 || 19 ||

世界のどんな困難な任務も、あなたの厚意で容易になる。 || 20 ||

ラーマの門を守り、[あなたの]許可なしに誰も入ることはできない。 || 21 ||

あなたに庇護を求める者全てには幸せがあり、どうして恐れを感じることがあろうか。 || 22 ||

あなた自身が自らの力を支配でき、三界がその叫びに震える。
|| 23 ||

「マハーヴィーラ（偉大なる勇者）」の名を聞けば、化け物や悪鬼も近づかない。 || 24 ||

病は癒やされ、全ての苦痛は取り除かれる。絶えず、勇敢なるハヌマーンの名を唱えれば。 || 25 ||

ハヌマーンが困難から解放するだろう。心と行いと言葉において[ハヌマーンを]念想する者は。 || 26 ||

全ての者にとって、ラーマは苦行をする王である。その任務をあなたは全て果たした。 || 27 ||

望みを抱く者には誰でも多くの人生の果報を与える。 || 28 ||

あなたの威厳は4つのユガに轟き、あなたの名声は世界中で輝く。
|| 29 ||

あなたはラーマに愛され、聖者と賢者を守り、悪魔を倒す。 || 30 ||

八種の神通力と九種の宝を与えるという恩恵をシーターが与えた。
|| 31 ||

ラーマという靈薬はあなたのそばにあり、あなたはいつもラーマの家来として仕える。 || 32 ||

ラーマはあなたへの賞賛を得るだろう。[あなたへの賞賛は人の]

前世の悲しみを忘れさせるだろう。 || 33 ||

最後にラーマの町に辿り着く者は、ヴィシュヌの信徒と呼ばれる生を受ける。 || 34 ||

他の神を信仰しなくても、ハヌマーンは全ての喜びをもたらす。
|| 35 ||

全ての困難は取り除かれ、全ての苦痛はなくなるだろう。力ある勇者ハヌマーンを念想すれば。 || 36 ||

最高神ハヌマーンよ、勝利あれ。神や師の如く、慈悲を与え給え。
|| 37 ||

それを百度唱える者は、束縛から解放され、偉大な喜びを得るだろう。 || 38 ||

このハヌマーン・チャーリーサーを読む者は成就し、シヴァはその証人となるだろう。 || 39 ||

トゥルシーダースは永遠に主の奴隸です。王よ、どうか私の心にあなたがお住み下さい。 || 40 ||

風神の息子ハヌマーンは困難を取り除き、吉兆を体現する。
ラーマ、ラクシュマナ、シーターとともに、神々の王よ、私の心に住んで下さい。

万歳ラーマ！万歳ハヌマーン！